

松屋

死亡現(應)認書

所属部隊 同春名  
 年級 種 種  
 一 種 類  
 官 階  
 通 稱  
 備 考  
 備 考  
 備 考

本籍地

本籍地

留守擔當者 任所續任氏名

死亡年月日

死亡場所

死亡原因

遺骨遺留否

現 (確) 認 する

昭和三年十二月十八日

旧所属部隊  
 旧官等級  
 死亡者との関係  
 現住所  
 氏名及捺印

[Redacted]

印

所属部隊 松屋 兵衛

276



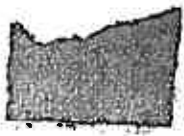
遺骨遺留品 台し	死亡事由 (傷病名) 海没	死亡區分 戦死	死亡場所 マラ港外 西南約八哩	死亡年月日 昭和17.10.18	留身擔當者 住所 本籍地は同じ	本籍地 [Redacted]	職役種 兵	新属部隊固有記号 [Redacted]
				昭和17.10.18	[Redacted]	[Redacted]	元任 長	通記 [Redacted]
				昭和17.10.18	[Redacted]	[Redacted]	元任 長	通記 [Redacted]
				昭和17.10.18	[Redacted]	[Redacted]	元任 長	通記 [Redacted]

右現(確)認する  
 昭和三年十月十八日  
 旧新属部隊  
 旧官等級  
 死亡者との関係  
 現住所  
 氏名及捺印

昭和三年十月十八日  
 旧新属部隊  
 旧官等級  
 死亡者との関係  
 現住所  
 氏名及捺印

皇  
 11  
 [Redacted]

北  
 [Redacted]



大倉



所屬部隊	國名	通稱號	官階	姓名
新隊 種兵種	陸	10	一等勲章	[Redacted]
出身籍地	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
留守擔當者 任所續板氏名	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死亡年月日	1918/11/0	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死亡場所	西野	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死亡區分	戰	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
死後事由	海	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
遺骨處理	遺	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

死亡現(確)認書

右(堀)認書

昭和三年十二月十八日

昭  
和  
三  
年  
十  
二  
月  
十  
八  
日  
由  
所  
屬  
部  
隊  
官  
軍  
階  
元  
級  
後  
氏  
名  
及  
捺  
印  
現  
住  
所

大倉 隆夫

留守名簿

543

三  
三  
三

所属部隊	戦後	未	留身擔當者	任前職隊氏名	死亡年月日	死亡場所	死亡原因	遺骨送留品
死亡現況	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日
通稱	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日	昭和三十八年八月十八日

志規(確)認する

昭和三十八年八月十八日

田所 所属部隊  
マニラ防衛大隊

旧官等級  
元陸軍少佐

死亡者の関係  
同部隊戦友

現在住所  
氏名と捺印

翼  
送済

# 戦歿者確認(證明)書

一、死歿者所属部隊名(通稱號)

一、徵集年

役種

兵種

一、官等(死歿前)

(死歿後)

一、氏名

一、死歿場所

一、死亡原因

一、死歿年月日時

一、死歿者本籍地留守擔當者

第一五三三七部隊

通病兵

(補給兵)

昭和 年 月 日生

昭和 年 月 日

死歿年月日時

昭和 年 月 日

## 右確認(證明)ス

昭和 年 月 日

現住所

元官等級

氏名印

註 死亡事由、場所ハナルベシクツシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナツタ者ハソノ前後ヲクツシクオ知フセ下サイ

宛 先

地方世話部慰恤係

4-12

151  
 昭和22年2月18日

現認證明書

地方世話部

死者との関係		死亡時の状況		死者			所屬部隊	
遺族	3	昭和19年10月20日	死亡年月日時	死亡場所	死亡事由	姓名	本籍	所屬部隊
				死亡區分	死亡場所			
留守宅住所氏名		昭和19年10月20日		死亡場所	死亡事由	姓名	本籍	所屬部隊
[Redacted]		昭和19年10月20日		死亡場所	死亡事由	姓名	本籍	所屬部隊
[Redacted]		昭和19年10月20日		死亡場所	死亡事由	姓名	本籍	所屬部隊

昭和22年2月18日  
 現認証明致します

昭和19年10月20日  
 死亡事由  
 死亡場所  
 死亡区別  
 死亡時間

昭和19年10月20日  
 死亡事由  
 死亡場所  
 死亡区別  
 死亡時間

昭和19年10月20日  
 死亡事由  
 死亡場所  
 死亡区別  
 死亡時間

現認者			
官等氏名	所屬部隊	現住所	本籍
陸軍上等兵	陸軍第五十四旅団	[Redacted]	[Redacted]

昭和22年2月18日

寫

此種... 資料... 得... 限... 詳細... 入...  
 前... 發病... 年月... 病... 入... 症... 場所... 尋...

<p>           現... 者... 行... 屬... 部... 物... 部... 記... 也... 於... 於... 和... 吳... 政... 部... 十... 百... 隊...            官... 手... 便... 文... 名...         </p>	<p>           未... 料... 資... 格... 檢... 查... 表...            陽... 州... 比... 島... 轉... 送... 八... 公... 司... 前... 近... 八... 公... 司... 現... 在... 運... 送... 中...         </p>	<p>           南... 洲... 物... 品... 檢... 查... 表...            大... 阪... 十... 年... 檢... 查... 表...         </p>	<p>           大... 阪... 十... 年... 檢... 查... 表...            南... 洲... 物... 品... 檢... 查... 表...         </p>	<p>           大... 阪... 十... 年... 檢... 查... 表...            南... 洲... 物... 品... 檢... 查... 表...         </p>	<p>           大... 阪... 十... 年... 檢... 查... 表...            南... 洲... 物... 品... 檢... 查... 表...         </p>
--	---	---	---	---	---

19-11

現 認 書

陸軍々曹

第廿六師團歩兵第九聯隊第六中隊

陸軍軍曹 (發令年月日 不明)

左胸部 貫通銃創

中尉、指揮此肉攻隊(一ヶ小隊)ニ参加

昭和十九年十月三日「ライナー」島「タボン」

南方四軒地奥ヲ北上中、敵銃車群中ニ

突入シ、右事由ニ依リ戦死

第廿六師團歩兵第九聯隊第六中隊  
陸軍々曹

- 一 現認者住所
- 一 所属部隊名
- 一 階級氏名

右現認者



# 現認證明書

9-11

本籍地

[Redacted]

現住所

本籍地 = 同

所属部隊

陸軍憲兵隊トクニ憲兵分隊

現役陸軍憲兵

[Redacted]

[Redacted]

## 一 死亡状況

1 死亡年月日 昭和十九年十月二十五日

2 死亡区分 戦死

3 死亡場所 菲律賓ネグロス島東方の三州

## 二 留守擔當者住所續柄は名

[Redacted]

實父

[Redacted]

## 三 現認者住所官名及所属

[Redacted]

陸軍憲兵隊長

[Redacted]

陸軍憲兵隊トクニ憲兵分隊

事實證明書

籍地

現任所

所屬部隊名(固有各) 第三航空軍司令部 (通稱號) 司第九八三部隊

徵集昭 元年

從預予備兵加兵 百等位

死亡前陸軍上等兵 死亡後

氏名

生年月日

留守擔當者

住所

親 綱 妻 氏 名

內地港灣出發年月日

昭和十九年十月八日

隨地到着年月日

勤務ノ概要

昭和十九年八月三日臨時召集... 昭十九年十月八日輸送部奉...

受難年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

發病(受難)場所

比律濱呂宋島北方バリタン海峡

病名(受難)部位

發病(受難)時狀況

輸送船被敵魚雷命中沈没、タメ海中ニ漂流戦死セリ、

死亡年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

死亡場所

比律濱呂宋島北方バリタン海峡

死亡區分

戦死

死亡時ノ狀況

昭和十九年十月二十六日午前七時十分バリタン海峡ニ於テ敵潜水艦ヨリ魚雷攻撃ヲ受テ乗船被弾ニ至リ、船員中ニ退避シ、同日午後救助一部ノ翌日ニ至リ時頃迄ニ救助セラレタルモ未ダ八達ニ救助セラレズ戦死セルヲ

右説明ス

昭和二十一年四月十五日

本淨地

所屬部隊 第八飛行師團司令部第八飛行場大隊

官等級 曹長 比

◎註一 部隊名、固有姓名、功績等共ニ記ス。コト

二 醫師、登録ヲ有スルモノハ、送付書及於此ニ姓名、卒年月、年齢ニ記入ノコト

1-13

事實證明書

籍地

現住所

附

野田 敬名 (國有) 第三航空軍司令部 (通稱) 司令部 第九八三部隊

陸軍 昭 三年

役 現 役 陸 軍 歩 兵 百 等 位

死亡前陸軍上等兵 死亡前

留守擔當者

住 所

續 柄養父氏 名

氏 生年月日

内地港灣出發年月日

昭和十九年十月八日

戰地到着年月日

勤務ノ概要

昭和十九年八月三十日臨時召集三依り而部七四部隊三應五同日  
才十五鐘飛行隊要員十三名編成完結公年十月十日輸送船  
春洋丸二乘船四日港五時八日七時十分五乘船  
十八日夕三時乘船四日港五時八日七時十分五乘船

2-12

發病(受傷)年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

發病(受傷)場所

比律濱呂宋島バリニタン海峡

病名(受傷)部位

發病(受傷)時狀況

輸送船被洋九敵魚雷命中沈没ノタメ海中ニ漂流戦死セリ

死亡年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

死亡場所

比律濱呂宋島バリニタン海峡

死亡區分

戦死

死亡時ノ狀況

昭和十九年十月二十七日七時十分ハリニタン海峡ニ於テ敵潜水艦ノ魚雷攻撃ヲ受ケテ船體沈没ニ至リ命ヲ失フ。同僚ノ救助ニ依リテ生還ス。但シ海中ニ漂流シテ八時間救助セラレズ戦死セリト認めテ之ニ救助セラレタリト云フ

右 説明ス

昭和二十一年四月十五日

本 籍 地

所屬部隊 第八飛行師團第百十八飛行場大隊

官等級 陸軍 曹長 比

註一 部隊名ハ固有名、並ニ機名共ニ記シ、コト

有、九、五、ノ、ハ、送、り、出、し、及、び、機、名、等、年、月、日、ノ、録、白、ニ、記、入、ノ、コト

事實證明書

籍地

現住所

所屬部隊名(同有在)

兵勇三航空軍司令部 (通稱號) 司第九八三部隊

徵集期

九年 從補一補兵官等

死亡前陸軍一等兵 死亡符

氏名

生年月日

住

留守擔當者  
住所

續柄父比名

内地港灣出發年月日

昭和十九年十月八日

戰地到着年月日

勤務ノ概要

昭和十九年八月三日臨時召集三依り西郡和七四隊應召同日中  
五隊成飛行隊要員下三三補兵官等  
二乘船門司港本願今年十月五日七時十分在米島ハリソン海峽に於て

3-12

年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

發病(受傷)場所

比律濱呂宋島北方バリタン海峡

病名(受過)部位

發病(受傷)時/狀況

輸送船被洋九敵負雷命中沈没ノタメ海中ニ漂流 戦死セリ

死亡年月日

昭和十九年十月二十六日七時十分

死亡場所

比律濱呂宋島北方バリタン海峡

死亡區分

戦死

死亡時/狀況

昭和十九年十月二十六日七時十分バリタン海峡ニ於テ敵潜水艦ヨリノ負雷攻撃ヲ受テ乗船被洋九ニ被命中大炎ヲ生シタル中全員海中ニ退避其ノ一經ハ午後救助一經ハ翌日午後五時頃迄ニ救助セラレズ本人ハ遂ニ救助セラレズ戦死セルモノト認め

右證明ス

昭和二十一年四月十五日

本學地

所屬部隊 第八飛行師團第百八十八飛行場大隊

官等級 團長 比

◎註

一部隊名、固有各、別冊に記シ、醫師、登録ヲ有スルモノハ、別冊に記シ、